

令和7年度（2025年度）事業報告書

令和7年（2025年）4月1日～令和8年（2026年）3月31日

1. 概要—科学技術を巡る情勢と当財団の役割

令和8年3月27日に閣議決定された「第7期科学技術・イノベーション基本計画」に於いて政府投資5年間目標額は60兆円と前回から倍増、官民合わせると総額180兆円となり大幅に引き上げられた。国際的視点からの科学技術研究力低下や研究開発投資の伸び悩み等の課題を背景に社会システム再構築をはかり、科学技術を日本の国力の源泉にすべく、かつてない規模の資本投下となった。

このように我が国の科学技術振興を巡る情勢は大きな転換期を迎え、大規模な公的・民間資金の流入が進む一方で、当財団のような小規模民間助成団体においては低金利長期化や運営財産の減少により、独立した事業継続が困難な局面を迎えている。

これまで当財団は公的資金が届きにくい萌芽的な研究や地域に根ざした技術開発に対する助成を通し、我が国の科学技術基盤維持に微力ながらも貢献するべく活動を行ってきた。しかしながら現在の財政状況に鑑み、科学技術研究者への助成事業としての質を維持しつつ運営を持続することは極めて困難であるとの判断に至った。これに伴い、令和7年度においては新規助成募集を停止し、これまで採択した助成金交付研究課題の確実な完遂と成果の取りまとめに注力することとした。これは、当財団が長年担ってきた役割を上記で述べた拡大する公的・民間投資の流れへと円滑に引き継ぐための苦渋の決断である。

2. 科学技術に関する調査・研究開発に対する助成事業

上記の通り、令和7年度は助成申請募集せず令和6年度募集に基づき採択された以下の2件について、実施課題報告書及び支出報告書を精査した。

順位	実施課題名	所属団体	申請者	助成金額
1	金属粉末射出成形における異種金属接合についての調査研究	福岡県工業技術センター 機械電子研究所 主任技師	田尻 智基	2,000,000 円
2	光分解可能な超吸水性樹脂の開発	大阪公立大学国際基幹教育 機構 教授	陶山 寛志	2,000,000 円

助成金額合計 4,000,000 円

順位Ⅰの「金属粉末射出成形における異種金属接合についての調査研究」は、先進的技術ではあるが認知度が低く限定的であった金属部品製造方法（金属粉末射出成形法）普及促進に関する調査研究である。「ものづくり」の基盤産業である金属加工業特に金型関連企業の技術課題に取り組み地域産業発展にも貢献するという、当財団の助成制度趣旨に合致した実施課題であった。

順位Ⅱの「光分解可能な超吸水性樹脂の開発」は、光照射により迅速確実に分解・溶解できる超吸水性樹脂の開発を目指すという研究で、この研究開発の成果は、近年高齢化や就業女性増加による利便性追求、衛生管理意識向上等で使用量増加に伴い深刻化している紙おむつ等超の超吸水性樹脂廃棄・リサイクル問題の解決にも応用でき、環境面の観点からも社会貢献に資する研究開発であった。

2 件ともに期日迄に実施報告書及び支出報告書が提出され、精査の結果助成金の適正執行を確認した。

3. 科学技術に関する国際交流に対する助成事業

調査・研究開発に対する助成事業同様、令和7年度は助成申請募集せず令和6年度募集に基づき採択された以下の1件について、実施課題報告書及び支出報告書を精査した。

順位	実施課題名/ 開催地	所属団体	申請者	助成金額
1	環太平洋国際化学会議（The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2025）での研究発表/ 米国ハワイ州ホノルル市	大阪産業技術研究所和泉センター 主任研究員	道志 智	500,000 円

助成金額合計 500,000 円

上記の「The International Chemical Congress of Pacific Basin Societies 2025」は、令和4年度に調査・研究開発助成金を交付した同じ所属団体・申請者による国際会議研究発表実施課題である。令和4年度助成での研究テーマ「高い微粒子状物質の燃焼活性を有する発泡金属ケイ酸化合物触媒の開発」で得られた結果をもとに、その後新たに機能性触媒材料を見出し更なる研究開発をすすめた成果の国際会議発表である。当財団が令和4年度に助成した研究開発の成果が、化学全分野の研究者が一堂に集まる国際会議で広く発信され、助成事業の目的のひとつである「国際交流助成」が可視化された実施課題となった。

期日までに提出された実施報告書及び支出報告書精査の結果、助成金が適正に執行されたことを確認した。

4. 業務及び財務に関する情報公開

ホームページにより、以下の内容について情報公開を行った。

- ・ 定款
- ・ これまでの助成事業の概要
- ・ 設立の趣旨
- ・ 役員・評議員名簿
- ・ 令和6年度事業報告書概要及び令和7年度事業計画書
- ・ 第26期財務諸表
- ・ 令和7年度収支予算書

5. 理事会等の開催

令和7年度中に開催された会議は次のとおりである。

(1) 理事会

① 第35回理事会

日 時 : 令和7年6月6日(金) 11:30~13:30

場 所 : 海運クラブ 308 会議室 (千代田区平河町 2-6-4)

審議事項: ・令和6年度(2024年度)事業報告書(案)の承認に関する件
・第26期財務諸表(案)承認に関する件
・第20回評議員会招集等に関する件

② 第36回理事会(書面決議)

日 時 : 令和7年6月25日(水)

場 所 : (書面によるみなし決議)

決議事項: ・代表理事1名選定の件
・専務理事1名選定の件

③ 第37回理事会

日 時 : 令和8年3月24日(月) 11:30~13:30

場 所 : 海運クラブ 308 会議室 (千代田区平河町 2-6-4)

審議事項: ・令和8年度収支予算書(案)承認に関する件

(2) 評議員会

① 第20回評議員会

日 時 : 令和7年6月25日(水) 11:30~13:30

場 所 : 海運クラブ 308 会議室 (千代田区平河町 2-6-4)

審議事項: ・令和6年度(2024年度)事業報告書(案)の承認に関する件
・第26期財務諸表(案)の承認に関する件

以 上

令和 7 年度（2025 年度） 事業報告書

附属明細書

自 令和 7 年（2025 年）4 月 1 日

至 令和 8 年（2026 年）3 月 31 日

一般財団法人 内藤泰春科学技術振興財団

該当事項なし